

「2022年度情報セキュリティの倫理と脅威に対する意識調査」に関する質問及び回答

更新日：2022年10月18日

独立行政法人情報処理推進機構

| | 資料名 | 頁 | 項目名 | 質問内容 | 回答 |
|----|-----|----|------------------------------|--|--|
| 1. | 仕様書 | 18 | (3)調査票およびアンケート用ウェブページの作成 | 「3種の調査のウェブページは連続で作成せず、別々のウェブページとして作成すること。」とありますが、同じアンケートサイトで画面が切り替わればよいのでしょうか？それともアンケートサイトを3つに分ける必要があるのでしょうか？ | 別々のウェブページ（ウェブサイトではありません）とは同一のドメイン配下に3種の調査用ページを別個に作成し、開始画面は全て異なるURLであることを想定しています。「同じアンケートサイトで画面が切り替わればよいのか」の質問については、同じアンケートサイトで差支え無く、画面が切り替わればよいのかについては、3.の質問欄の回答も併せてご確認ください。 |
| 2. | 仕様書 | 20 | (6)倫理調査および脅威調査で収集する回答者データの条件 | 「未成年において本人回答による回答数確保が困難な場合は、保護者による代理回答の容認可否をIPA担当者と協議の上、具体的な対応を決定すること」とありますが、13-14才(中学生以下)は、基本的に全員が保護者による代理回答となりますが、容認されるのでしょうか？ | 13才、14才は全て代理回答になります。 |
| 3. | 別紙1 | 25 | 事前調査の調査票イメージ SC3 | SC3において、12月に「情報セキュリティ・・・」とあるので、まず①事前調査を完了させて、再度条件該当者に、②倫理調査、③脅威調査を実施されたのだと思いますが、①の後、そのまま続けて②③の調査を実施してもよいのでしょうか？ | 事前調査の結果、本調査対象者を自動的に選別できる仕組みがあり、仕様通りの調査が可能な場合、①事前調査に続けて②倫理調査、③脅威調査を実施しても良いこととしますが、具体的な方法はIPAと請負者との間で協議し、最終決定することとします。 |